

# 「事例から学ぶESG地域金融のあり方」セミナー開催について ～SDGs（地域循環共生圏）の達成を目指した、ESG地域金融の普及に向けて～ (大阪開催)

環境省では、SDGsやパリ協定といった世界的な潮流も踏まえ、複雑に関わり合う課題を統合的に解決することを目指して「地域循環共生圏」という考えを提唱しました。この考えは、地域にある資源を活用しながら、農山漁村や都市も活かしあう資源循環のしくみづくりを目指すものです。

今般、環境省と21世紀金融行動原則預金・貸出・リース業務ワーキンググループとの共催により、「事例から学ぶESG地域金融のあり方<sup>\*1</sup>」を参考にしたESG地域金融の普及に向けて、セミナーを開催いたします。本セミナーは、地域金融機関の皆様に対して、ESG要素を考慮した事業性評価を行うきっかけとなり、それを活用した融資取組がSDGs（地域循環共生圏）の達成と、地域金融機関のリスクの低減、事業者の収益向上及び地域の持続可能な成長につながることを目的としております。

金融庁より地域金融生産性向上支援室長 日下智晴氏をお迎えし、ESG地域金融のあり方を皆様と一緒に模索する機会といたしますので、是非ご参加ください。

なお、セミナー開催については、次回九州開催を予定しております。

※ 1 : 「事例から学ぶESG地域金融のあり方」

[https://www.env.go.jp/seisaku/list/keizai/pdf/ESG\\_report201903.pdf](https://www.env.go.jp/seisaku/list/keizai/pdf/ESG_report201903.pdf)

|       |   |   |      |
|-------|---|---|------|
| 開催日時  | 2019年9月6日（金） 15:00～17:00（開場14:30）   |   |      |
| 会 場   | AP大阪駅前梅田1丁目 APホールI  | 定 員   | 100名 |
| 開始時間  | 内 容   |   |      |
| 15:00 | 【地方創生へのメッセージ】<br>勝俣孝明 環境大臣政務官   |    |      |
| 15:10 | 【「事例から学ぶESG地域金融のあり方」解説】<br>竹ヶ原啓介 (株)日本政策投資銀行 執行役員<br>産業調査本部副本部長兼 経営企画部<br>サステナビリティ経営室長  |    |      |
| 15:50 | 【意見交換会】<br>(登壇者)<br>日下智晴 金融庁 監督局銀行第二課<br>地域金融生産性向上支援室長<br><br>金井司 三井住友トラスト・ホールディングス(株)<br>経営企画部 フェロー役員兼チーフ・サステナビリティ・オフィサー<br><br>嶋崎良伸 (株)滋賀銀行<br>総合企画部 広報室長 兼 CSR室長<br><br>竹ヶ原啓介 同上 | <br><br> |      |
| 16:50 | 【個別意見交換・質疑応答】   |   |      |
| 17:00 | 【閉会挨拶】<br>環境省   |   |      |

## 登壇者プロフィール



勝俣 孝明 環境大臣政務官

2018年10月環境大臣政務官に就任。地球温暖化対策、自然環境保全などを担当。銀行での勤務経験を活かし、ESG金融についての理解を促進すべく、地方銀行との個別対話を地元静岡はじめ多数実施。また、持続可能な地域づくり、SDGs推進に向け環境省が推進する地域循環共生圏の創造や、再生可能エネルギーの促進にも取り組む。2000年学習院大経済学部を卒業し、地元静岡の銀行に入行。2007年慶應大で経営学修士(MBA)を取得。古里の再生に金融の経験を生かし政治の力で疲弊した地域の再生を目指すと決断。



日下 智晴 金融庁監督局銀行第二課地域金融生産性向上支援室長

1961年広島県生まれ。84年神戸大経営卒、同年広島銀行入行。中小企業金融円滑化法を受けて10年融資企画部を新設し初代部長。大阪支店長、リスク統括部長を歴任し、15年10月広島銀行を退職。15年11月金融庁に転職し初代地域金融企画室長。16年6月に地域金融機関等モニタリング長、17年4月に事業性評価モニタリング長を兼務。18年7月より監督局銀行第二課地域金融生産性向上支援室長(現)



金井 司 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社 経営企画部 フェロー役員チーフ・サステナビリティ・オフィサー

1961年生まれ。83年大阪大学法学部卒業、同年住友信託銀行(現三井住友信託銀行)に入社しロンドン支店、年金運用部を経て、05年より企画部・社会活動統括室CSR担当部長。18年4月より現職。同社グループのESG投資を含むサステナビリティ業務全般を統括する。11年の21世紀金融行動原則の設立に携わり、現在、運営委員兼「持続可能な地域支援ワーキンググループ」座長。著書に『戦略的年金経営のすべて』『CSR経営とSRI』『金融CSR総覧』『SRIと新しい企業・金融』『自然資本入門』等



竹ヶ原 啓介 株式会社日本政策投資銀行 執行役員 産業調査本部副本部長兼経営企画部サステナビリティ経営室長

1989年一橋大学法学部卒業、同年日本開発銀行(現(株)日本政策投資銀行)入行。フランクフルト首席駐在員、環境・CSR部長等を経て17年より現職。DBJ環境格付融資の創設など環境金融分野の企画に長らく従事。現在、同行の産業調査活動を統括。環境省「中央環境審議会」臨時委員、環境省「ESG地域金融の先行事例調査に関する検討会」委員長など公職多数。共著書に「再生可能エネルギーと新成長戦略」(エネルギーフォーラム2015年)など。



嶋崎 良伸 株式会社滋賀銀行 総合企画部 広報室長 兼 CSR室長

1990年立命館大学経済学部卒、同年滋賀銀行入行。主に営業店で個人、法人営業を担当。一乗寺支店長を経て、2013年2月、広報室長に就任。2018年2月より現職。2017年11月、地方銀行として初となる「しがぎんSDGs宣言」の起案に携わる。2019年4月からスタートさせた第7次中計経営計画では、SDGsで地域社会の未来をデザインする、との想いを胸に、循環型経済の創造や課題解決型ビジネスの展開で、持続可能な社会の実現を目指す。

## お申し込み・開催に際しての留意事項

- 参加を希望される方は、必ず所定のwebサイトよりお申し込みをお願いいたします。
- 定員に達し次第締め切らせていただきます。複数名参加申込の機関・団体には、人数制限をお願いする場合があります。受付後、欠席となる場合はご連絡ください。
- 止むを得ない事情により、予告なくプログラムに変更が生じる場合がございます。
- 会場での録音・撮影は固くお断りいたします。
- メディアの方の取材は歓迎ですが、事前のご連絡をお願いいたします。また、パネルディスカッションでの発言をそのまま引用する形での記事の掲載はご遠慮ください。

## 会 場

### AP大阪駅前梅田1丁目 APホール I

(大阪市北区梅田1-12-12東京建物梅田ビル地下2F)

※受付地下2F

TEL : 06-6343-5109

- 【アクセス】
- ・JR「大阪駅」中央南口より徒歩約2分
  - ・JR東西線「北新地駅」東改札口より徒歩約3分
  - ・地下鉄御堂筋線「梅田駅」南改札より徒歩約2分
  - ・阪急「梅田駅」2F中央改札口より徒歩約5分



## お申し込み先

お申し込み専用URL :

<https://pro.form-mailer.jp/fms/8ba41a33172435>



9 / 4 (水)  
申込締切

## お問い合わせ先

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21世紀金融行動原則）事務局  
(一財) 地球・人間環境フォーラム内

E-mail : [kankyo\\_kinyu@gef.or.jp](mailto:kankyo_kinyu@gef.or.jp) / Tel : 03-5825-9735